どのように平行移動すればよいか 問. 放物線  $y = 2x^2 - 8x +$ 5をどのように平行移動する

と、放物線  $y=2x^2+4x+7$ 

に重なるか.

## 放物線の対称移動



問. 放物線  $y = 3x^2 - 6x + 4$  を x

軸、y軸、原点関して対象移動した放

物線の方程式をそれぞれ求めよ.

# 放物線の平行移動

めよ



問. 放物線  $y = 3x^2 - 6x + 4$  を

x 軸方向に −1, y 軸方向に3だけ平行移動した放物線の方程式を求

# 2次関数のグラフの基本

問. 次の2次関数のグラフをかけ.

$$egin{aligned} (1) \ y &= x^2 + 4x + 1 \ (2) \ y &= -2x^2 + 4x + 3 \end{aligned}$$

## 2次関数のグラフの伸縮 準格

問.関数  $y=2x^2$  のグラフを次のように移動・変形することで得られるグラフの式をそれぞれ求め

形することで得られるクラフの式をそれぞれ求め よ.

(1) x 軸方向に3, y 軸方向に1だけ平行移動する(2) x 軸方向に3 様 に 対 まままる

(2) y 軸をもとにして、x 軸方向に 2 倍に拡大する

### 2次関数のグラフの平行移動 基本

問.関数  $y=2x^2$  のグラフを次のように移動・変

形することで得られるグラフの式をそれぞれ求め

よ. (1) x 軸方向に 3, y 軸方向に 1 だけ平行移動する

(2) y 軸をもとにして、x 軸方向に 2 倍に拡大する

### 2次方程式の解法3つ 問. 次の2次方程式を解け.

 $(1) 2x^2 - 5x - 3 = 0$ 

 $(2) x^2 - 3 = 0$ 

(3)  $x^2 - 4x + 1 = 0$ 

## 2次方程式の解の公式の証明 準準

問.2次方程式の解の公式 $x=rac{-b+\sqrt{b^2-4ac}}{2c}$ 

 $x=rac{-}{2a}$ を証明せよ.



間、次の2次方程式の実数解の個数を求めよ。

(1)  $x^2 - 4x + 1$ 

(2)  $2x^2 - x + 4 = 0$ (3)  $4x^2 + 12x + 9 = 0$  $\overline{(4) \ 2} x^2 - x - 4 = 0$ 

判別式力



	Į	7	K

間、次の2次不等式を解け、

(1)  $x^2 - 7x + 6 \le 0$ (2)  $x^{2} - 2x - 15 > 0$ (3)  $2x^2 + x - 6 < 0$  $(4) -x^2 + 2x + 4 \leq 0$ (5)  $x^2 - 12x + 36 > 0$ (6)  $9x^2 + 24x + 16 \le 0$ 

 $(7) \ x^2 - x + 3 > 0$  $(8) -2x^2 - 6x - 5 > 0$